



ハプスブルク帝国の二大王立歌劇場として
ウィーン国立歌劇場と並び称された

ハンガリー国立歌劇場

- ハプスブルク帝国の王立歌劇場としてウィーンに次ぎ1884年に創建された。
こけら落とし公演には皇帝フランツ・ヨーゼフ1世が臨席。
- 王妃エリザベートはこの劇場をウィーンより好み、たびたびロイヤルボックスでオペラ鑑賞を楽しんだ。
- 28歳のマーラーが音楽監督として歌劇場の音楽的基盤を作った。その後もニキシュ、クレンペラー、カラヤン、ショルティなど錚々たる巨匠が登壇している。
- エヴァ・マルトン、イローナ・トコディ、アンドレア・ロストなどこの歌劇場でデビューした後、世界的な名声を博した歌手は数多い。



Cast 主なキャスト ※諸事情により、出演者が変更になる可能性があります。



指揮 シャームエル・チャバ・トート

異国の王子タミーノ ティボール・サッパーノス

パミーナ姫 ジュジャンナ・カビ

夜の女王 ルツィエ・カンコヴァー

大祭司 ザラストロ クリスティアン・チェル

鳥刺し パパゲーノ ジョルト・ハヤ